



株式会社 丸山架設

SDGs 宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2025年 7月 1日
株式会社 丸山架設 代表取締役 丸山 貴徳

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 安心・安全な作業現場の確保、従業員の健康管理、熱中症対策などを通して、労働環境の向上に努めていく
- ダイバーシティ経営を推進し、高齢者の雇用継続、女性や外国人の雇用など差別なく多様な人材が活躍できる環境を整備する
- 従業員のスキルアップ支援や、安全教育を徹底し、働きがいのある職場づくりとウェルビーイングに努めていく

<関連のあるゴール>



製品・サービス、内部管理体制

<具体的な取組内容>

- グリーンファイル（安全書類）を各作業現場ごとに作成し、管理体制の確立と責任の所在を明確にすることによって、工事の安全性と品質の向上を目指していく
- 法令遵守とKY活動（危険予知活動）を定期的に実施し、課題と対策を従業員同士が共有することによって、労災事故やトラブル発生防止に努めていく

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境

<具体的な取組内容>

- 低炭素な工法や建材の採用、再生可能エネルギーの利用、建設機械の効率化などを通して、施工時のCO2排出量を削減する
- 資源循環：3R（リデュース、リユース、リサイクル）活動を推進し、廃棄物の削減やリサイクルを促進する
- 作業現場において他業種と協働して、排水や廃棄物、粉塵などによる環境汚染防止に取り組んでいく

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 経済産業大臣認定「事業継続力強化計画」策定に基づき、従業員に対する防災・減災意識の啓発を行い、万一の災害時の危機対応力を高める。また、事業の継続および早期の復旧を図ることにより、顧客への影響など被災被害の拡大を防ぐとともに、地域の復旧活動に貢献する
- 地元企業との連携や、地域人材の雇用創出などを通して、地域社会の活性化に寄与していく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。